社員のボランティア活動

企業としての社会貢献活動だけでなく、社員ひとりひとりが自分の身近なところや関心がある分野でボランティア活動に取り組むことをめざしています。ボランティア活動への参加をサポートするため、社内へボランティア情報を発信しています。

○ 盲人マラソン (第25回日本盲人マラソン東京大会)

視覚障がい者と晴眼者がいっしょに走るマラソン大会に、視覚障がい者ランナーのガイド役となる伴走ボランティアや、大会運営ボランティアとして参加しました。



主催:日本盲人マラソン協会

○ 東京マラソン

第1回、第2回大会続けて 給水ボランティアとして参加。 東京都内を駆け抜ける約3万 人のランナーをサポートしま した。





○ 声の花束

活字メディアによる情報入手が困難な人々のために、情報を人の声で配信するインターネットサイト「声の花束」に、社員が音訳ボランティアとして参加しました。

主催:日本フィランソロピー協会



○ ほほえみフェスタ

千代田区内の高齢者施設で開催された施設利用者さんと地域の人々の交流イベント「ほほえみフェスタ」に、会場設営や高齢者の方への付き添い、メイクボランティアとして参加しました。



主催:多摩同胞会 岩本町ほほえみプラザ

緊急災害支援

自然災害によって大きな被害がもたらされた国や地域に対して、被災した人々の生活やコミュニティーの再建を支援する活動を行っています。社員からの募金に会社からの拠出金を加えた寄付金や被災地のニーズに合った製品を送っています。

○ ジャワ島地震

2006年5月27日にジャワ島でマグニチュード6.3の大地震が発生し、死者数約5,800人、負傷者約3万人、約13万人が避難民としての生活を強いられました。ジョンソン・エンド・ジョンソン社会貢献委員会では、社員からの募金に会社からの拠出金を合わせて合計200万円をユニセフをつうじて寄付し、子どもたちへの医療支援や、学校再開など資金の一部として役立てられました。また、アメリカ本社とアジア・パシフィック各国のジョンソン・エンド・ジョンソングループからも、手術用の縫合糸やガーゼ等の製品とともに寄付金を送りました。



©UNICEF / HQ06-0628 / Josh Estey 提供:日本ユニセフ協会



支援団体: 財団法人日本ユニセフ協会 http://www.unicef.or.jp/